



車内の金城学院大学

116限目

「生物薬剤学」

12/15(土)  
入試直前対策講座

 **130**  
Dignity & Humanity  
KINJOGAKUIN ANNIVERSARY 2019

## 「胃や腸は「体内」じゃない!？」

[体内と体外]

私たちの身体には様々な臓器がありますが、中でも胃や腸など食物を分解し、その栄養などを血液中に摂取する器官のことを消化器と呼びます。この消化器とは、食物が口から入り消化・吸収を経て体の外へ排出されるまでの一本の管と考えることができ、皮膚などと同じように身体の外から取り込まれた物質と直接接触する器官でもあります。そのため、医学や薬学においては、胃や腸など消化器の内壁は「体外」、その内壁から吸収された先が「体内」と区別されることがあります。実は胃腸薬などは、皮膚に塗る薬のように、体内には吸収されずに胃や腸の内壁に作用するものもあるのです。このように、効果を及ぼしたい部分を「体内」「体外」と区別することで、性質の異なる内服薬が作られており、それぞれの薬に定められた正しい用法に従って服用することが大切なのです。

身体の仕組みを学び、人々の健康を支える。それが薬学部 薬学科。

強く、優しく。



**金城学院大学**